



【学校の教育目標】 志をもち 共に向上する

# 共に向上

令和7年1月15日  
岐阜市立島中学校

## 謹んで新春のお慶びを申し上げます

旧年中は、本校の教育活動に対して、保護者の皆様や地域の皆様に、温かいご理解やご支援を賜り、誠にありがとうございました。

さて、右に載せた写真は、本校の正門（南門）の脇に咲いていたサザンカの花を撮ったものです。この花を撮っていた時、「この花はツバキだろうか？それともサザンカだろうか？」と疑問に思いました。



もし私が中学生の時にこの疑問をもったとしたら、おそらく正解が分からないまま過ぎていったと思います。なぜなら、当時わが家には植物図鑑がありませんでしたし、図書館で植物図鑑を借りてきて調べるほどの疑問ではないからです。

しかし、写真を撮った後に校長室に戻り、ネットで検索したところ、その違いが写真付きで分かりやすく説明されているサイトがいくつか出てきて、わずか5分ほどでサザンカであることが分かりました。

もし、「この花はツバキだろうか？それともサザンカだろうか？」という疑問ではなく、「この花は何という植物の花なのだろうか？」という疑問であったとしても、市から全員に1台ずつ貸与されているタブレットや、個人でもっているスマートフォンのカメラ機能を使えば、写真を撮った瞬間に花の種類の候補が画面に出てきます。やはり、5分以内にサザンカであることにたどり着くことができるでしょう。

今までにすでにある「もの」や「こと」に対する疑問については、上記のようにすぐに解決していく便利な世の中になりました。生徒たちは、私よりうんと上手にそういった機器を使いこなすことができます。

一方で、世間では「予測不可能な時代がやってくる」とよく言われます。おそらくこれから先、生徒たちは、これまでに見たことや経験したことがない「もの」や「こと」に出会うでしょう。これまでになかったことに対してはネットで検索しても答えが出ないかもしれません。そもそも答えなんてない課題が、生徒たちを待ち構えているのかもしれません。

生徒がそんな時代を“温かく”そして“しなやかに”生き抜いていく力を身に付けることができるよう、2025年も教職員一丸となって取り組んでいく所存です。本年もよろしくお願いいたします。

校長 坂井 祐一郎